

【ワークシート:DP・CPの対応関係】

英語文化 学士教育プログラム (英語文化コース)

学習教育目標【A】について

ディプロマ・ポリシー(DP)

(1)学習教育目標【A】

国際的な場で活躍するための高度な英語運用能力



カリキュラム・ポリシー(CP)

(2)学習教育目標【A】を達成するための取組
 <授業の構成(教育内容・方法)、科目間の順次性・関連性、科目名>

1年次から4年次まで一貫して提供されている数多くの専門必修科目を履修することにより、英語の4技能を伸ばすことができる。また、共通教育外国語科目の必修科目である「大学英語」、「英語講読演習中級」も英語の総合力の育成に連なっている。

- 専門必修科目中の4技能の内訳は次のとおりである。
 (1) 英語読解力養成の科目としては、「リーディング I, II」、「メディアの英語 I」、「英文法演習」、「上級英語演習」、「英文和訳演習」、「英語資格試験演習 I, II」、「高等英語セミナー I, II」がある。
 (2) 英語を書く力の養成科目としては、「英文法演習」、「ライティング I, II」、「上級英語演習」、「和文英訳演習」、「高等英語セミナー I, II」がある。
 (3) 英語を聞く力の養成科目としては、「英語の発音とリスニング」、「オーラルコミュニケーション I, II」、「口頭英語表現 I, II」、「英語資格試験演習 I, II」、「高等英語セミナー I, II」がある。
 (4) 英語を話す力の養成科目としては、「オーラルコミュニケーション I, II」、「口頭英語表現 I, II」、「英語資格試験演習 I, II」、「高等英語セミナー I, II」がある。

これらの科目の多くは英語のネイティブスピーカーが担当しており、学生は生の英語に触れながら英語力を伸ばす機会が豊富に与えられている。また日本人教員担当の授業にも英語による授業が多くあり、英語を使いながら英語力を向上させる工夫が行われている。なお、専門の英語必修科目は順次内容が高度になるように配列されている。

(3)学習教育目標【A】を達成するために履修する科目一覧

区分 (選択式)	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次 (選択式)	学期 (選択式)	授業形態 (選択式)
必修(共通)	外101	大学英語	4	1年次	前期	講義+演習
必修(専門)	英言111	リーディング I	1	1年次	前期	演習
必修(専門)	英言121	英文法演習	2	1年次	前期	講義+演習
必修(専門)	英言501	英語資格試験演習 I	1	1年次	前期	演習
必修(共通)	外102	英語講読演習中級	2	1年次	後期	講義+演習
必修(専門)	英言112	リーディング II	1	1年次	後期	演習
必修(専門)	英言131	英語の発音とリスニング	1	1年次	後期	演習
必修(専門)	英言213	リーディング III	1	2年次	前期	演習
必修(専門)	英言221	ライティング I	1	2年次	前期	演習
必修(専門)	英言231	オーラルコミュニケーション I	2	2年次	前期	演習
選択必修(共通)	外103	英語講読演習上級	2	2年次	後期	講義+演習
必修(専門)	英言222	ライティング II	1	2年次	後期	演習
必修(専門)	英言232	オーラルコミュニケーション II	1	2年次	後期	演習
必修(専門)	英言301	メディアの英語 I	2	3年次	前期	講義+演習
必修(専門)	英言311	上級英語演習	2	3年次	前期	講義+演習
選択必修(専門)	英言321	英文和訳演習	2	3年次	前期	講義+演習
必修(専門)	英言331	口頭英語表現 I	2	3年次	前期	講義+演習
選択必修(専門)	英言322	和文英訳演習	2	3年次	後期	講義+演習
必修(専門)	英言332	口頭英語表現 II	2	3年次	後期	講義+演習
必修(専門)	英言502	英語資格試験演習 II	1	3年次	後期	演習
必修(専門)	英言401	高等英語セミナー I	2	4年次	前期	講義+演習
必修(専門)	英言402	高等英語セミナー II	2	4年次	後期	講義+演習
		*上記科目番号は屋間主のもの。夜間主の科目番号は「英言」が「英語」になっていることを除けば、屋間主と同じである。				

初年次

高年次

【ワークシート:DP・CPの対応関係】

英語文化 学士教育プログラム (英語文化コース)

学習教育目標【E】について

ディプロマ・ポリシー(DP)

(1)学習教育目標【E】

自らの地域社会のみならず、地球的視野で物事を判断し、行動する能力



カリキュラム・ポリシー(CP)

(2)学習教育目標【E】を達成するための取組
 <授業の構成(教育内容・方法)、授業間の関連性、科目名>

1年次～2年次に履修する「英米文学概論」、「イギリス文学概論」、「アメリカ文学概論」で、イギリス文学・アメリカ文学から見える世界を学ぶ。また、第2外国語を履修することにより英語圏以外の文化も学ぶ。

2年次に履修する「言語コミュニケーション概論Ⅲ」でコミュニケーション学・社会言語学の基礎を学び、「異文化理解」で自らの慣れ親しんだ文化とは異なる文化についての理解を深める。これらの科目の履修により、地球的視野で物事を判断し、行動する能力の基礎が養成される。

3年次の「メディアの英語Ⅰ」では、最新の時事問題について英語で情報を得ることにより、日本のメディアとは異なる視点に接し、地球的規模で考えなければならない問題についての理解を深める。選択必修で「メディアの英語Ⅱ」も提供されており、「Ⅰ」で学んだことを更に深めることができる。

必修科目ではないが、選択科目として「イギリス文化論」、「アメリカ文化論」、「異文化コミュニケーション論」、「ことばと社会」、「英語の多様性と文化」、「異文化実地研修A、B」が提供されている。これらの科目を上記必修科目と合わせて履修することにより、「自らの地域社会のみならず、地球的視野で物事を判断し、行動する能力」を養うという、学習教育目標【E】を達成する。

合計単位数 40

あ

区分 (選択式)	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次 (選択式)	学期 (選択式)	授業形態 (選択式)
必修(専門)	英言141	英米文学概論	2	1年次	前期	講義
必修(専門)	英言241	イギリス文学概論	2	1年次	後期	講義
選択必修(共通)		第2外国語	8	1年次	前期/後期	講義
必修(専門)	英言242	アメリカ文学概論	2	2年次	前期	講義
必修(専門)	英言272	言語コミュニケーション概論Ⅲ	2	2年次	前期	講義
自由選択(専門)	英言349	イギリス文化論	2	2～4年次	前期/後期	講義+演習
自由選択(専門)	英言357	アメリカ文化論	2	2～4年次	前期/後期	講義+演習
自由選択(専門)	英言383	異文化コミュニケーション論	2	2～4年次	前期/後期	講義
自由選択(専門)	英言384	ことばと社会	2	2～4年次	前期/後期	講義
自由選択(専門)	英言386	英語の多様性と文化	2	2～4年次	前期/後期	講義
必修(専門)	英言201	異文化理解	2	2年次	後期	講義+演習
必修(専門)	英言301	メディアの英語Ⅰ	2	3年次	前期	講義+演習
自由選択(専門)	英言410	異文化実地研修A	2	3～4年次	前期/後期	講義+演習
自由選択(専門)	英言420	異文化実地研修B	2	3～4年次	前期/後期	講義+演習
選択必修(専門)	英言302	メディアの英語Ⅱ	2	3年次	後期	講義+演習
自由選択(専門)	英言500	卒業論文	4	4年次	通年	演習
	*上記科目番号は昼間主のもの。夜間主の科目番号は「英言」が「英語」になっていることを除けば、昼間主と同じである。					

初年次

高年次

【ワークシート:DP・CPの対応関係】

英語文化 学士教育プログラム (英語文化コース)

学習教育目標【F】について

ディプロマ・ポリシー(DP)

(1)学習教育目標【F】

異なる文化背景・国籍をもつ人々と協力し、共生できる能力



カリキュラム・ポリシー(CP)

(2)学習教育目標【F】を達成するための取組
 <授業の構成(教育内容・方法)、授業間の関連性、科目名>

下記の異文化理解を促進する科目を履修することにより、「異なる文化背景・国籍をもつ人々と協力し、共生できる能力」を養うという学習教育目標【F】を達成する。

1年次～2年次に履修する「英米文学概論」、「イギリス文学概論」、「アメリカ文学概論」で、イギリス文学・アメリカ文学から見える世界を学び、異なる文化背景について理解を深める。また、第2外国語を履修することにより英語圏以外に住む人々とその文化背景について学ぶ。

2年次に履修する「言語コミュニケーション概論Ⅲ」でコミュニケーション学・社会言語学の基礎を学び、「異文化理解」で自らの慣れ親しんだ文化とは異なる文化についての理解を深める。これらの科目の履修により、異なる文化背景をもつ人々と協力し、共生できる能力の基礎が養成される。

3年次の「メディアの英語Ⅰ」では、最新の時事問題について英語で情報を得て日本のメディアとは異なる視点に接し、他国の人々と共生するために何が必要か考える力を伸ばす。選択必修の「メディアの英語Ⅱ」を履修することにより、この訓練を強化できる。

必修科目ではないが、選択科目として「イギリス文化論」、「アメリカ文化論」、「異文化コミュニケーション論」、「ことばと社会」、「英語の多様性と文化」、「異文化実地研修A、B」が提供されている。これらの科目を上記必修科目と合わせて履修することにより、学習教育目標【F】の「異なる文化背景・国籍をもつ人々と協力し、共生できる能力」を更に高めることができる。

(3)学習教育目標【F】を達成するために履修する科目一覧

区分 (選択式)	科目番号	科目名または領域名	単位	受講年次 (選択式)	学期 (選択式)	授業形態 (選択式)
必修(専門)	英言141	英米文学概論	2	1年次	前期	講義
必修(専門)	英言241	イギリス文学概論	2	1年次	後期	講義
選択必修(共通)		第2外国語	8	1年次	前期/後期	講義
必修(専門)	英言242	アメリカ文学概論	2	2年次	前期	講義
必修(専門)	英言272	言語コミュニケーション概論Ⅲ	2	2年次	前期	講義
自由選択(専門)	英言349	イギリス文化論	2	2～4年次	前期/後期	講義+演習
自由選択(専門)	英言357	アメリカ文化論	2	2～4年次	前期/後期	講義+演習
自由選択(専門)	英言383	異文化コミュニケーション論	2	2～4年次	前期/後期	講義
自由選択(専門)	英言384	ことばと社会	2	2～4年次	前期/後期	講義
自由選択(専門)	英言386	英語の多様性と文化	2	2～4年次	前期/後期	講義
必修(専門)	英言201	異文化理解	2	2年次	後期	講義+演習
必修(専門)	英言301	メディアの英語Ⅰ	2	3年次	前期	講義+演習
自由選択(専門)	英言410	異文化実地研修A	2	3～4年次	前期/後期	講義+演習
自由選択(専門)	英言420	異文化実地研修B	2	3～4年次	前期/後期	講義+演習
選択必修(専門)	英言302	メディアの英語Ⅱ	2	3年次	後期	講義+演習
	*上記科目番号は昼間主のもの。夜間主の科目番号は「英言」が「英語」になっていることを除けば、昼間主と同じである。					

合計単位数 36

初年次

高年次